




ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団体名	レッドイヤースライダーズ		
団体の所在地	神戸市垂水区	代表者名	三根 佳奈子

1. 事業名	奥須磨公園における外来種ミシシippアカミガメの防除活動と生物相調査		
2. 実施期間	平成 27 年 4 月～ 平成 28 年 1～3 月		
3. 主な実施場所	神戸市須磨区 奥須磨公園内 小松池		
4. 活動形態	普及啓発活動、調査活動		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・ 人数等)	<p>2015 年 4～11 月にかけて奥須磨公園内の小松池でアカミガメ駆除と生物相調査を行った。小松池では 5 目 9 科 10 属 10 種の生物が捕獲され、このうち 6 種(60%)は外来種であった。多く捕獲されたのはスジエビ 300 匹、ウシガエル幼生 105 匹、モクズガニ 73 匹であった。小松池では 2011 年よりアカミガメ駆除と生物相調査を行っており、アカミガメは継続的に捕獲し続けることで低密度に維持できることが分かっている。今年度事業により小松池で捕獲されたアカミガメの CPT(生息密度の指標=捕獲されたカメの数/設置網数)は、4月 0.00、5月 0.00、6月 0.20、7月 0.00、8月 0.20、9月 0.00、10月 0.00、11月 0.00 であり、生息密度を低いまま維持することができた。一方、アカミガメ駆除後に確認されたアカミガメ以外の生物種数と外来種が占める割合(外来種割合)は、2012 年は 12 種(外来種割合:33%)、2013 年 11 種(45%)、2014 年 14 種(50%)、2015 年 9 種(55%)で、外来種割合は年々高くなった。また、本事業においては 12 名の会員のうち主に 4 名の会員に調査をサポートしていただいた。</p>		
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>当会では 2011 年より継続的にアカミガメ駆除と生物相調査を行ってきた。カメ類以外の生物については個体数のカウントをするのみで、そのサイズや性別についての記録を行っておらず、生物種が健全な個体群を維持できているか評価するための情報が不十分な状態にある。また、アカミガメは植物食性の強い雑食であることが知られている。アカミガメ駆除の効果調べるためには、アカミガメが多量に摂餌する藻類やイネ科の植物についても調べる必要がある。</p>		
7. 成果物	なし		
8. 活動写真 説明 (20 字以内)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>小松池の全景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作業風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>確認されたウシガエル</p> </div> </div>		